

国立国会図書館デジタルコレクション

利用案内

「国立国会図書館デジタルコレクション」は、国立国会図書館で収集・保存されているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。

国立国会図書館が提供している資料の内、インターネット公開している資料と、絶版等の理由で入手が困難な資料について、「図書館向けデジタル化資料送信サービス」で利用できる資料の閲覧と複写ができます（複写については、裏面をご覧ください）。

なお、「国立国会図書館内限定」資料はご利用いただけませんので、ご注意ください。

利用できる資料の一部

- ・**図書** 国立国会図書館が受入れた戦前期・戦後期刊行図書、議会資料、法令資料及び児童書
- ・**雑誌** 国内刊行雑誌のうち、劣化した雑誌や学術雑誌等（刊行後5年以上経過したもの）
- ・**古典籍** 貴重書・準貴重書をはじめとした江戸期以前の和古書、清代以前の漢籍など
- ・**博士論文** 国立国会図書館に送付を受けた論文
- ・**他機関デジタル化資料** 国立国会図書館に所蔵がない資料について、公共図書館・大学図書館等がデジタル化したデータの提供があったもの

※国立国会図書館デジタルコレクションのウェブサイト(<https://dl.ndl.go.jp/ja/>)のトップ画面で、検索対象を絞り込んでから検索することで、該当資料を確認することができます。

利用方法

1. 利用条件

京都府立図書館の図書館カードが必要です。

貸出図書の長期延滞等により利用できないことがあります。

※図書館カードを作るには、京都府内又は隣接府県（滋賀県・大阪府・兵庫県・奈良県・福井県・三重県）にお住まいの方は、現住所と氏名が確認できるもの（運転免許証、健康保険証等）が必要です。隣接府県以外で京都府内に通学・通勤先がある方については、上記の他に通学・通勤先が確認できるもの（学生証、社員証等）が必要です。

2. 閲覧場所・利用方法

専用端末は2階マルチメディア閲覧室に3台、地下1階閲覧室に1台あります。それぞれの階の受付用端末からご自分で申し込み、座席申込票を印刷します。座席端末で利用番号を入力し、カウンターまでお越しください。職員が準備をしたのちご利用できます。開始時間から10分以内に利用がない場合はキャンセルになります。

3. 利用時間

1回のご利用時間は30分、60分から選択できます。1日2回までご利用できます。

4. 複写について【申込受付は、閉館 30 分前まで】

著作権法の範囲内(下記参照)で可能です。一部複写できない資料もあります。

所定の申込書にご記入の上、2階カウンターでお申し込みください。地下1階カウンターでは複写受付できません。職員が複写を行い、お渡しします(ご自分での複写はできません)。

混雑時や申し込み終了時刻間際のご依頼、複写枚数が多い場合は、後日、複写物をお渡しします。ご了承ください。白黒1枚 20 円(A4/A3)、カラー1枚 50 円(A4/A3)です。

5. その他

デジタル化資料のダウンロードや画面の撮影はできません。

* 閲覧・複写できる資料の範囲

資料の公開範囲	当館での閲覧	当館での複写	
インターネット公開	可 (自宅等でも可)	著作権保護期間満了	可 (自宅等でも可)
		著作権者による許諾	不可
		著作権法 67 条に基づく文化庁長官裁定	
図書館・個人送信資料	可 (国立国会図書館への登録により、 自宅等でも可)	可 (国立国会図書館への登録により、 自宅等でも可)	
国立国会図書館内限定	不可	不可	